

様

年 月 日

ハーセブ[®]チン・パ[®]クリタキセル併用療法

この治療では次の2種の薬を使用します。

パクリタキセル（タキソール注）：細胞の分裂を抑えて病気の細胞が増えるのを抑えます。

トラスツズマブ（ハーセブチン）：病気の細胞が増えるために必要な物質を取り込むための手

（HER2：ハーツウ）を抑えることによって効果を現します。

<投与スケジュール> . . . 4週間 1コース 今回 コース目

<薬品名> <投与方法・時間>	<薬の作用>	1コース目					2コース目	
		1日目	8日目	15日目	22日目	29日目	36日目	43日目～
ゲラニセト [®] 注・デキサ [®] 注・ガスター注・ボラミン注 <静注>	嘔気止め・アレルギーの予防							
ハーセブ [®] チン 添付溶解液 <点滴静注90分>	化学療法剤							
ゼローダ [®] <内服28日間> 休薬<14日間>	化学療法剤						休薬	

<薬剤投与日の注意>

- ★ 点滴部位が痛くなったり、腫れたりした場合や点滴が落ちなくなった場合は、薬液が血管外へ漏れていることがありますので、すぐに申し出てください。
- ★ 投与開始後、アレルギー症状や不快感（インフュージョンリアクション）が現れることがあります。発熱、悪寒、嘔気、息苦しさや胸の痛み、脈の乱れ、顔の火照り、発汗異常、低血圧、かゆみ、発疹などの不快感があればすぐに申し出てください。
- ★ パクリタキセル注にはアルコールが含まれています。アルコールにアレルギーがある方やお酒に弱い方は、予め申し出てください。
- ★ ハーセブチンには心不全等の副作用の報告があるため、治療前後に必ず心臓の機能検査を受ける必要があります。特に心臓の病気や高血圧のある方は注意が必要です。
- ★ 薬剤の投与は、血液検査やその他の必要な検査を行いながら進めていきます。副作用の発現・合併症の有無によって治療の途中でも、薬剤の減量・変更や中止されることがあります。

<備考>